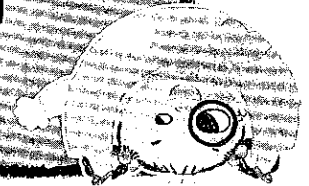
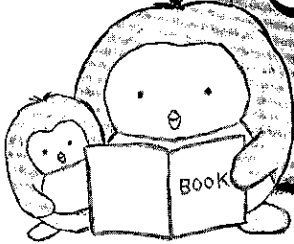


おもしろい本 みつけたよ

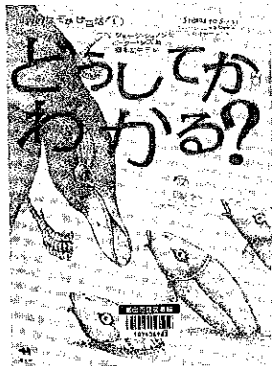


ハキちゃんの「はっぴようします」
薫くみこ・さく つちだのぶこ・え
佼成出版社

発行/富山市PTA連絡協議会
富山市教育委員会生涯学習課

編集/良書をすすめる会

低学年におすすめ



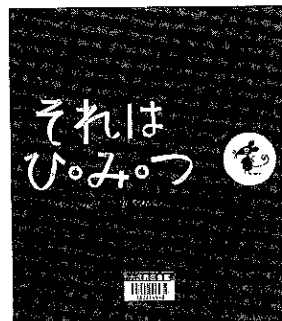
そのなぞを解くのは君だ
世界のなぞかけ昔話①
『どうしてかわかる?』
シヨージ・シヤノン文
ピーター・シス絵 福本友美子訳
世界各地に伝わるゆかしいなぞかけ昔話の中には「どうして?」と解けないなぞかけがあります。知力気力を全開し、みんなで頭をひねって考えてみよう。
(晶文社 本体1,500円)



たのしいおかしなびっくりになると
『ハキちゃんの「はっぴようします」』
薫くみこ・さく
つちだのぶこ・え
ハキちゃんは小学一年生。朝のはっぴようは、いろんなびっくりがあります。ハキちゃんもみんなが「おおっ」とおどろくはっぴようをしたくてたまらない。そこで...
(佼成出版社 本体1,100円)



ずっとずっとみんないっしょ
『ひとりぼっちのねこ』
R. サリンド・ウエルチャー作
長友 恵子訳
夏が終わって、突然ひとりぼっちになった白いねこ。「新しい家」をさがしに森を歩きますが、出会ったねこも、犬も、人も、優しくしてくれません。いつたいどこへ...
(徳間書店 本体1,300円)



土の中にうめたひみつ
『それはひみつ』
エリック・パトウ作
石津 ちひろ訳
とっても、すてきなものを見つけた子ねずみ。リすやかえるが、「なにをかくしたの?」ってたずねても、「それはひみつ」としか答えない。子ねずみのひみつって?
(講談社 本体1,500円)



どんな色がすき?
『おとうとは青がすき』
—アフリカの色のお話—
イフエオマオニエフル作・写真
さくまゆみこ訳
姉のソネカが弟のチディに色の名前を教えます。赤は大おじさんのほうし、みどりはヤシの葉っぱ...。色のお話を通してアフリカのくらしに親しめる写真絵本です。
(偕成社 本体1,200円)



この世にあらぬもの?
『おいちゃんが おばけになったわけ』
キム・フオップス・オーカソン文
エヴァ・エリックソン絵 露木晃子訳
エリックが大好きだったおじいちゃんが死んでしまった。そのおじいちゃんが「忘れたものがある」と、おばけになって現われた。おじいちゃん、何を忘れたの?
(あすなろ書房 本体1,300円)

中学年におすすめ

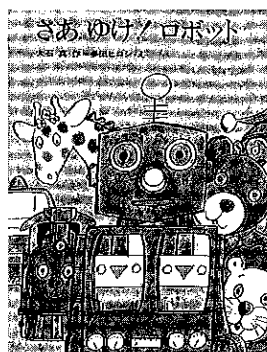
どっちがうらやましい？
『有名人のママをもつ』

新井 けいこ作
新野 めぐみ絵
すみれのママは専業主婦。いとこのらんのママは有名作家。作家になりたいすみれは、らんのこと がうらやましい。だけど、らんの 気持ちを知っているのかな？
(文研出版 本体1,200円)



ぜったいにあきらめない！
大すきな君に会えるまで
『さあゆけーロボット』

大石 真作
多田 ヒロシ絵
たつちゃんの大事なおもちゃの ロボット。ひっこしのトラックか ら、すんととおっこちて…。行か なくては、たつちゃんのところま で！大冒険が始まった。
(理論社 本体1,200円)



小さないのち、大切ないのち
『ムササビムーちゃん』

井上 豊子文
村上 勉絵
ある日、まるさんの家の庭に、 産毛も生えそるわない、ムササビ の赤ちゃんが落ちていました。ま るさんは、その子を「ムーちゃん」と名づけてお世話しますが…
(佼成出版社 本体1,300円)



『両手ばんざいのまねね』
『両手ばんざいのまねね』

木暮 正夫作
こぐれ けんじろう絵
変わりだねの『両手まねき』。 百才をすぎて、つくも神 になり、自由に動けるようになったからに は、店のショーウインドウでじつ としてなんかいられます！
(どりむ社 本体1,300円)



世界でたった一人のお医者様！
『内科オバケ科 水オスキ医院 オバケだって、カゼをひくー』

富安 陽子文
小松 良佳絵
ひよんなことからオバケの世界 に入り込んでしまったボクが見た ものは、病院にやってくるオバケ オバケのお医者様の助手になって いるんなお手伝いをしますよ。
(ポプラ社 本体950円)



高学年におすすめ

赤いリンゴに秘められた人の やさしさと誇り
『紅玉』

後藤 竜二文
高田 三郎絵
一九四五年秋。収穫を楽しみに していた父のりんご畑が、群衆に 荒らされた。それは炭鉱で働かさ れていた朝鮮と中国の人々だった。 知っておいてほしい歴史的事実。
(新日本出版社 本体1,400円)



一八四八年、カリフォルニアは大きき
『Gold Rush!』

ぼくと相棒のすてきな冒険
シンドライシユマン 作
金原瑞人・市川由季子 訳
ゴールドラッシュ、それは世界 中の荒くれ者がカリフォルニアに 集まった時代。ジャックとブレイ ワーじイは、機転と勇気で金鉱を 掘り当てようと旅立った。
(ポプラ社 本体1,400円)



『おれはカラス天狗だ！』 与平と 九郎丸の奇妙な物語
『本朝奇談 天狗童子』

佐藤 さとる 著
村上 豊画
十六世紀初頭の関東。戦国時代 の夜空を天狗が飛び回る。ある夜、 山小屋の番人と平のもとに大天狗 があらわれた。カラス天狗をあず かり横笛を教えるほしいと言っ た。
(あかね書房 本体1,600円)



探偵団の諸君、お手並み拝見
『ラクリッツ探偵団
イエロー・ドラゴンのなぞ』

ユリアン・プレス 作・絵
荒川 みひ 訳
フィリップ、フロー、カーロー の三人は、なぞときの大好きなラ クリッツ探偵団のメンバー。今日 も難問が三人を待ちうけている。
(講談社 本体1,200円)



中学受験の夏、ぼくは大阪に 逃げてきた
『トモ、ぼくは元気です』

香坂 直 著
ぼくは、トモが、両親がいやだ った。夏休み、大阪で楽しく過ご すはずだったのに、なぜか町をあ げての一大イベント「金魚すくい 大会」に参加するはめになって…。
(講談社 本体1,300円)



わたしの人生はピザ屋のゴミ箱から始まったんだ

『ダストビン・ベイビー』

ジャクリーン・ウィルソン 作

小竹 由美子 訳

里親や施設を渡り歩いたエイプリル。14歳の誕生日に過去を訪ね再びピザ屋の裏にたどり着く。そして、思いがけない人と巡り会うこと…。

(偕成社 本体1,400円)



ユーモアで吹き飛ばせ!!

『僕らの事情』

テヴィッド・ヒル 作

田中 亜希子 訳

僕の親友サイモンは、難病だけど、ユーモアのセンス抜群で人気者。僕の恋や家族の悩みをさり気なくサポートしてくれる。

(求龍堂 本体1,400円)



クールに決めたいのに
『顔をなくした少年』

ルイス・サツカー 作

松井 光代 訳

『グルル』になりたいテヴィッドは、不思議なおばあさんの蛇頭の杖を盗む手伝いをした。その日から悪運にとりつかれてしまう。

(新風舎 本体1,500円)



ひとつの物語には別の物語が隠されている

『めぐりめぐる月』

シャロン・クリーチ 作

もぎ かずこ 訳

13歳の少女サラは、家を出た母を尋ね、祖父母と共に北米横断三千キロの旅に出る。道すがら、親友にまつわる奇妙な話を語るサラ。そこには母の物語もあった。

(偕成社 本体1,800円)



街の中にも争いがある

『リトル・ソルジャー』

バーナード・アシユリー 作

さくま ゆみこ 訳

ユスル人に家族を殺されたカニンダにとって復讐がすべて。不本意にロンドンに里子に出された彼は、里親の娘やユスル人の少年と出会い、新しい生き方をつかむ。

(ポプラ社 本体1,500円)



私の目の前にいるのは?

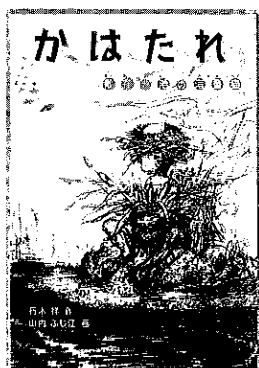
『かはたれ』

散在ガ池の河童猫

朽木 祥作

散在ガ池を棲みかとする河童族の生き残りの八寸は、一人で生きている。長老河童の勧めで人間界へ修行に行く八寸の姿は猫だったはずなのだが?

(福音館書店 本体1,500円)



ハチミツドロップス

ドリップス

草野 たき作

『何やってんだか』そう思われてもいい。何が良くて何がいけないの? 笑われたついでに。私達に逢いに来て。心の中のいろんな音を聞きに来て。待ってるから。

(講談社 本体1,300円)

~リーフレットの本は
このように選ばれています~

- ① 書評誌から、近年、刊行・増刊された本より、子どもたちに読んでもらいたいと思う本をリストアップします。
- ② リストアップした本を対象学年別にグループ分けし、担当した本は全て読んでみて、意見交換をします。
- ③ 年齢別のグループ毎に今年のおすすめの本を決定し、紹介文を作成、編集します。
- ④ 何回かの校正を経てリーフレットの完成です。完成したリーフレットは委員が大切に学校までお届けします。

~良書をすすめる会では~

富山市PTA連絡協議会「良書をすすめる会」は、現在46人の有志メンバーが集まって活動しています。

子どもの心と言葉を耕し、想像力を育む、そんな本を、親から子に手渡していきたいと思えます。新メンバーの募集は、毎年3学期末に学校を通じてお知らせしています。

一緒に活動してみませんか。

